

# 宮崎県感染症週報

## ■ 宮崎県第46週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は 591 人（定点あたり 18.3）で、前週比 100%とほぼ同程度であった。

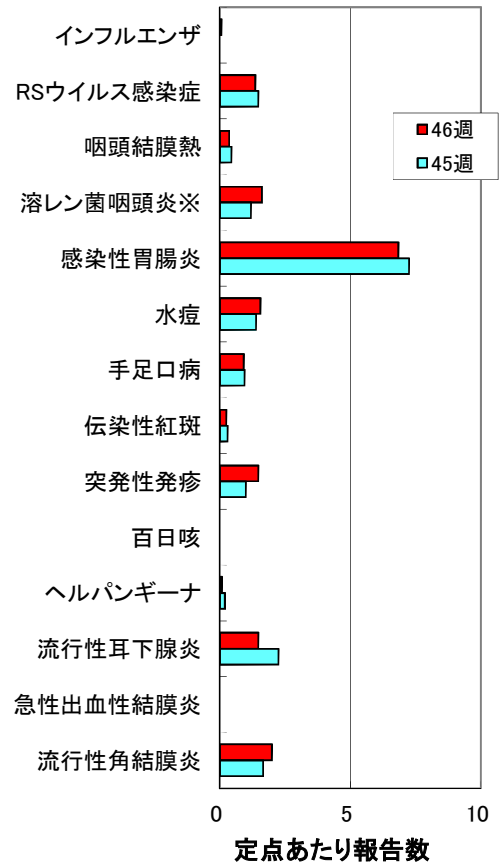
前週に比べ増加した疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は流行性耳下腺炎であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 58 人（1.6）で前週比 135%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（1.7）とほぼ同程度である。中央（5.0）・延岡（3.5）保健所からの報告が多く、年齢別では3歳から5歳で全体の約6割を占めた。

マイコプラズマ肺炎 1 人が宮崎市保健所から報告された。1歳の男児で、病原体は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

クラミジア肺炎 1 人が高鍋保健所から報告された。3歳の女児で、病原体は *Chlamydia pneumoniae* であった。

《前週との比較》



※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

## □ 疾患別流行警報開始基準値超過疾患

流行警報開始基準値を超えた疾患はなかった。

## ■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 2 例が宮崎市・都城（各 1 例）保健所から報告された。  
《宮崎市保健所》・50 歳代の男性で無症状病原体保有者。  
《都城保健所》・90 歳代の女性で肺結核。咳がみられた。
- 3 類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 3 例が、宮崎市（2 例）、小林（1 例）保健所から報告された。  
《宮崎市保健所》・5 歳の女児で腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐、発熱がみられた。原因菌の血清型は O157（VT1, 2 産生）。  
・30 歳代の女性で無症状病原体保有者。原因菌の血清型は O157（VT1, 2 産生）。  
《小林保健所》・70 歳代の男性で無症状病原体保有者。原因菌の血清型は不明（VT1, 2 産生）。
- 4 類感染症 : つつが虫病 1 例が宮崎市保健所から報告された。70 歳代の男性で発熱、発しんがみられた。発症の 1 週間ほど前に畑作業をしていた。

- 5類感染症：○急性脳炎1例が宮崎市保健所から報告された。11歳の男子で発熱、頭痛、嘔吐、項部硬直、意識障害、髄液細胞数の増加がみられた。マイコプラズマ感染の疑い。  
○クロイツフェルト・ヤコブ病（古典型）1例が宮崎市保健所から報告された。60歳の男性で、進行性認知症、ミオクローヌス、視覚異常、記憶障害、精神・知能障害、筋強剛がみられた。

## ■ 病原体情報（衛生環境研究所 微生物部）

### □ 細菌（平成23年11月8日～平成23年11月21日までに検出）

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
腸管出血性大腸菌（0157：HNM VT2）	50代前半	男	2011.10.25	無症状	便	2011.11.10
<i>Salmonella</i> Typhimurium (04:i:1,2)	5～9	男	2011.11.7	発熱（39.0℃）、腹痛	便	2011.11.14
腸管出血性大腸菌（0157：H7 VT1,2）	70代前半	男	2011.10.28	下痢、熱	便	2011.11.17

### □ ウイルス（平成23年11月8日～平成23年11月21日までに検出）

同定ウイルス名	年齢	性別	採取日	臨床症状	材料	検出日
エコーウイルス9型	1	男	10.15	発熱38.9℃、発疹（紅斑）	咽頭ぬぐい液	11.14

○発熱・発疹のある小児から、エコーウイルス9型が分離された。本県では約2年ぶりの分離である。

## ■ 全国第45週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は12.3で、前週比108%と増加した。今週増加した主な疾患は咽頭結膜熱と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は手足口病であった。

咽頭結膜熱の報告数は754人（0.24）で、前週比126%と増加した。北海道（0.94）、新潟県（0.93）、徳島県（0.61）からの報告が多く、年齢別では1歳から5歳で全体の約7割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は12,388人（3.9）で、前週比119%と増加した。山口県（10.0）、大分県（9.5）、宮崎県（7.3）からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳で全体の約4割を占めた。

### □ 全数把握対象疾患

- 1類感染症：報告なし。  
2類感染症：結核347例  
3類感染症：細菌性赤痢6例、腸管出血性大腸菌感染症42例  
4類感染症：A型肝炎3例、チクングニア熱1例、つつが虫病24例、日本紅斑熱4例、ボツリヌス症1例、レジオネラ症7例、  
5類感染症：アメーバ赤痢8例、急性脳炎1例、クリプトスポリジウム症1例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、後天性免疫不全症候群23例、ジアルジア症1例、梅毒9例、破傷風1例、風しん4例

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2011年 第46週(11月14日～11月20日)

疾病名		第45週	第46週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数		4			4						
	定点あたり	0.00	0.07	0.00	0.00	0.57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	53	49	2	6	5			14		22	
	定点あたり	1.47	1.36	0.20	1.00	1.25	0.00	0.00	3.50	0.00	5.50	0.00
咽頭結膜熱	報告数	16	13		2	3	4		1		3	
	定点あたり	0.44	0.36	0.00	0.33	0.75	1.33	0.00	0.25	0.00	0.75	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	43	58	11	2	14	10	2	8	1	5	5
	定点あたり	1.19	1.61	1.10	0.33	3.50	3.33	0.67	2.00	1.00	1.25	5.00
感染性胃腸炎	報告数	261	246	65	54	2	19	46	23		32	5
	定点あたり	7.25	6.83	6.50	9.00	0.50	6.33	15.33	5.75	0.00	8.00	5.00
水痘	報告数	50	56	14	8	21	8	2		1	2	
	定点あたり	1.39	1.56	1.40	1.33	5.25	2.67	0.67	0.00	1.00	0.50	0.00
手足口病	報告数	34	33	3	29	1						
	定点あたり	0.94	0.92	0.30	4.83	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	11	9	4	2	1					2	
	定点あたり	0.31	0.25	0.40	0.33	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
突発性発しん	報告数	36	53	22	8	5	3	7	4		3	1
	定点あたり	1.00	1.47	2.20	1.33	1.25	1.00	2.33	1.00	0.00	0.75	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	7	3	1	1				1			
	定点あたり	0.19	0.08	0.10	0.17	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	81	53	31	5		5	4	1	1	5	1
	定点あたり	2.25	1.47	3.10	0.83	0.00	1.67	1.33	0.25	1.00	1.25	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	10	12	8	1	3						
	定点あたり	1.67	2.00	2.67	0.50	3.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	1	1								
	定点あたり	0.14	0.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数		1						1			
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2011年第1週～46週)

2類感染症	結核	235例(2)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	65例(3)				
4類感染症	A型肝炎	1例	チクングニア熱	1例	つつが虫病	3例(1)
	日本紅斑熱	4例	レジオネラ症	1例	レプトスピラ症	3例
5類感染症	アメーバ赤痢	9例	ウイルス性肝炎	5例	急性脳炎	6例(1)
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例(1)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	12例
	髄膜炎菌性髄膜炎	2例	梅毒	8例	破傷風	8例
	風しん	1例	麻しん	1例		

●動物感染症累積報告数(2011年1週～46週)(参考)

指定感染症	鳥インフルエンザ(H5N1)の鳥類	20例
-------	-------------------	-----

( )内は今週届出分、再掲